

会報 レクリエーション

2022年8月1日

第70号

発行 千葉県レクリエーション協会
〒263-0011
千葉市稲毛区天台町285
電話 043(290)8361
FAX 043(290)8362
<http://chibaken-rec.com/>
編集 広報委員会



～すべてはみんなの笑顔のために



令和4年6月18日 特定非営利活動法人(NPO)
千葉県レクリエーション協会設立総会



CONTENTS

◆ 表紙	1
◇ 千葉県体育・スポーツ功労者表彰	2
◆ レクリエーション公認指導者認定校優秀学生表彰	3
◇ 千葉県レクリエーション協会法人化へ	3
◆ レクリエーション・インストラクター養成講習会	4
◇ 千葉県レクリエーション大会中央会場・分散会場	5
◆ 県レク団体の窓・とっておき千葉レク情報	6・7
◇ 事務局だより・編集後記	8

スポーツくじ



この広報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて発行し、全国のレク協会、県内のスポーツ施設、関係団体、有資格者に配布しています。

令和3年度 千葉県体育・スポーツ功労者

スポーツ基本法及び教育長顕彰規程に基づき、地域スポーツの振興に功績のあった個人及び団体並びに令和3年の国内外の各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた本県のスポーツ選手及びチームに対し、顕彰されました。

なお、顕彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮、今年度は中止となっています。

体育・スポーツ功労者賞を受賞して

NPO法人野田レクリエーション協会 会長 須賀田 貞彦

今回、県レクリエーション協会の推薦を受け、県教育委員会から「体育・スポーツ功労者賞受賞の機会を得られ大変嬉しく光栄に思っております。今までに色々なスポーツを通して関わりを持ち、指導を頂いた方々にお礼を申し上げます。

振り返ってみますと、平成2年に県レクリエーション協会事務局長に就任したのがきっかけで平成5年に「コーディネーター」の資格を取得しました。レク活動を通して知り合った仲間と、先輩が色々なスポーツを教えて頂いたおかげで、現在県レクリエーション協会理事、県コーディネーター副会長、野田市レクリエーション協会会長、県ゲートボール協会評議委員、県パークゴルフ協会理事、野田市けやきグラウンド・ゴルフ会会長、その他県老人クラブ連合会理事等を含め5団体の会長を務めております。

コロナ禍で公民館や体育館でのレクリエーション活動が少なくなりましたが、室外活動は健康づくりと仲間づくりのために練習を続けております。市内大会ではグラウンドゴルフパークゴルフ、ゲートボールは上位入賞中です。これからも受賞者として高齢者として、ふさわしい健康づくりを目指し進んでいきたいと思っています。



千葉県体育・スポーツ功労団体賞

NPO法人千葉県ウォーキング協会 会長 古宮 誠



この度は、生涯スポーツ優良団体として表彰いただき大変光栄に存じます。当協会は、健康に暮らしたいと願う高齢者から子供までの幅広い層に対してウォーキング活動に関する行事を行い、バランスの取れた健康増進に寄与することを目的として活動してまいりました。但し、一昨年からのコロナ感染症の影響でまともに活動ができない状況が続き大変な状況でありました。

そのような状況下でも、加盟団体とも協力して、密にならないようにいろいろな工夫をして活動してまいりました。昨今、まん延防止も解かれ通常の活動に戻しております。そのような状況での表彰でしたので感慨深いものがございします。コロナ感染症はまだまだ安心できる状況ではありませんが、十分な配慮のもと皆様の健康増進に役立てるように今後も活動を続けてまいります。

令和3年度 レクリエーション公認指導者優秀学生表彰

関東・甲信越ブロック 千葉県受賞者

課程認定校校長推薦を受け、表彰規定に基づき日本レクリエーション協会が表彰するものです。令和3年度卒業生より、千葉県では以下の方々が受賞されました。

聖徳大学 児童学部 児童学科 工藤遥香
千葉経済大学 短期大学部 こども学科 相葉満友
清和大学 短期大学部 こども学科 鳥海奏瑛

※ Recrew 2022, 5月号 No.698 『課程認定校ひろば』に全国の表彰者が掲載されました。



特定非営利活動法人(NPO) 千葉県レクリエーション協会 取得に向けて

千葉県レクリエーション協会が、特定非営利活動法人(NPO)として、再スタートします。もとも法人化は、県レク協会の「中長期ビジョン」に謳われた取り組みのひとつであり、法人化することのメリット・デメリットの研究や法人化後の活動の検討を重ねてきました。既に法人として活動している全国の都道府県レクリエーション協会の活動を参考にし、(公財)日本レクリエーション協会や千葉市のアドバイスをいただきながらここまで準備を進めてきました。

令和4年度に入り、4月に常任理事会と理事会において、特定非営利法人設立の承認をいただき、6月18日(土)に設立総会を開催する運びとなりました。

設立総会において、すべての議案を会員の皆様にご承認いただいた上で、認可の手続きに入ります。この「会報レクリエーション」がお手元に届くころに、認可されるものと思われます。

大切なのはこれからです。特定非営利活動法人の名の下、千葉県レクリエーション協会が、今まで以上に活動に工夫を凝らし、ガバナンスコードをも意識しながら、県民の生きがいや、地域の活性化への支援に邁進する必要があります。具体的には、「レクリエーションの楽しさ」「豊かなコミュニケーション」「心の元気」を届け、地に根のついた法人として、発展しなければなりません。

県内の有資格者、地域・種目・領域レクリエーションに関わる皆様の、一層のご協力をお願いいたします。

(写真は、設立総会開催模様)



令和4年度 レクリエーション・インストラクター養成講習会

今年度も昨年度に引き続き、レク・インストラクター養成講習会は（公財）日本レクリエーション協会との協働事業で行いました。（公財）日本レク協会が通信学習Ⅰ・Ⅱと当協会が集合学習（スクーリング）を受け持ち、講習を進めるという受講者からはとても好評で効果的な講習会になっています。

今年度、受講生も8名集まり、当協会は6月5日からスタートし、7月10日までの6回講習を行いました。今回の講習会では、昨年度受講し、資格を取得したOBも参加し、アイスブレイキングを展開（※写真）してくれたことも良かったです。今後の課題としては、レク・インストラクター養成講習会を有資格者のフォローアップの場としても活用していきたいと思います。受講生の皆様は通信学習の課題をクリアするとともに、集合学習にもとても意欲的に取り組んでくれました。



令和4年度 関東甲信越ブロック会議報告

令和4年6月30日（木）午前中、関東甲信越ブロック会議（WEB 会議）が行われました。幹事県は東京都で、第1部（公益財団法人日本レクリエーション協会議題）と第2部（関東甲信越ブロック各協会議題）に分かれての会議でした。

第1部では、（公財）日本レク協会から「レク運動を推進するための都道府県レク協会の役割」「若手人材育成事業助成や法人化支援等」「スポーツ振興くじ（toto）助成事業の活用」など5項目の提案がありました。（詳細は、紙面の都合で割愛しました）

第2部では、当協会から事前にアンケート調査依頼をしていた「都・県の行政からの人材派遣及び助成金（補助金）の有無について」の結果報告をしました。現在はどの協会も都・県からの人材派遣や助成金（補助金）はなくて、レク大会などの事業に対しての助成のみになっているようです。

他の協会からの議題では、（1）レク・インストラクター養成講座の申込状況（2）情報誌の発行回数（3）今年度のレクリエーション大会の有無（4）会員数の減少による事務局維持についての事例（5）資格取得者への活動現場への紹介について（6）講師の育成についてなどが出されました。どの協会も指導者の高齢化のため、有資格者の更新が減少傾向にあり、苦慮されているようでした。

昨年度同様、オンライン会議ではありましたが、各協会の現状や課題が出され、参考になることが多かったです。



レクで元気! レクで笑顔! レクで夢さがし!

千葉県スポーツ振興基金助成事業



千葉県PRマスコットキャラクター
「チーバくん」
千葉県許諾 第A1161-7号

第68回千葉県レクリエーション大会

- 中央大会** 日時 令和4年10月30日(日) 9時30分から15時30分
 内容 開会式・加盟団体実践活動・研究フォーラム
 場所 千葉県総合スポーツセンター(宿泊研修所・多目的広場・アリーナ)
 千葉県障がい者スポーツセンター
- 分散大会** 日時 令和4年9月1日(木)～11月30日(水)
 場所 加盟団体が各地域で開催します。(ホームページより確認下さい)

主催 千葉県レクリエーション協会

後援 千葉県 千葉県教育委員会 千葉市 千葉市教育委員会
 (公財) 千葉県教育振興財団 (公財) 千葉県スポーツ協会
 千葉県スポーツ推進委員連合会 (一社) 千葉県障がい者スポーツ協会
 加盟団体・課程認定校

問い合わせ先 千葉県レクリエーション協会 電話 043 (290) 8361

県レク団体の窓 NPO法人千葉県ウォーキング協会



NPO法人千葉県ウォーキング協会は、健康に過ごしたいと願う高齢者から子供までの幅広い層に対してウォーキング活動に関する事業を行ない、バランスの取れた健康増進に寄与することを目的として活動しております。

行事運営については、事業推進会議(公認指導員及び加盟団体幹事)を中心に積極的な展開を図り、さらに習熟度を高めるための研修プログラムの導入、ウォーキング教室の実施を行ない、同時に地域のウォーキング教室などにも講師派遣を行なっております。又、ホームページの運営・CWAニュースの作成配布等を進めており、多くの方に大会に参加いただけるよう努めております。加盟団体の会員増と共に同好会なども含めて歩く仲間のネットワークも充実を図って参ります。

とっておき千葉レク情報

「気軽に始めるスポーツフェスタ」みんなで楽しむ遊びの日！ ～ NPO 法人野田レクリエーション協会～



2022年4月29日(金・祝) 10時～15時
野田市総合公園体育館

昨年に続き5月連休を新型コロナ感染拡大防止の長引く自粛による運動不足、ストレス解消として協賛団体の皆様、レク協会会員の協力のもと企画、検討進め当日は屋内及び屋外でのグランドゴルフ等、沢山のプログラムに来場者165名が広々とした会場いっぱいを使い、思い思いに楽しみ、下記に掲げた2つのテーマを無事達成できました。

1. 運動習慣の少ない親子や障がい有無に関係なくスポーツに触れる場の提供
 2. スポーツ愛好者の交流通じて子供から高齢者迄みんなの参加・再開のきっかけづくり
- 今回も安全・安心第一に参加者皆様には事前申込み制等のご協力のもと検温、マスク、手指消毒や接触しないゲーム方法を工夫等の対策で「心身の健康づくり」に親子、友達、遊び仲間と楽しくチャレンジする一日となりました。



柏レク元気 up セミナー ～ 柏市レクリエーション協会～

日時 2022. 4. 24(土)
会場 ひまつぶしクリエートセンター



心を豊かにするゲーム☆体ほくし

- ① 今日の気分
- ② なんでもバスケット
- ③ ジャンケン世界一周
- ③ ジャンケン5
- ④ 人間コピー(おでんの具5つ)
- ⑤ よいこよいこ命令ゲーム
- ⑥ 絵画リレー
- ⑦ リレーで詩を作ろう
(連詩*テーマ「なかよし」)

柏レクは40周年を期して、中谷新体制でスタート！

☆若手育成 ☆SDGs レク ☆アフターコロナ対応レク など
「これからレク」を模索して行きます。

地域で介護予防教室 ～四街道市レクリエーション協会～



四街道市レクリエーション協会は、昭和58年創設、来年度40年を迎えます。

少子高齢化社会のなかで、社会の要請である、子育て支援事業、子どもの居場所づくり、地域で高齢者の介護予防教室、サロンなど支援活動を幅広く活動しています。

6月14日(火) 楽しく介護予防 わろうべ男クラブの依頼があり、南部総合福祉センターわろうべの里を会場に介護予防教室が開催されました。

- ① 依頼内容 楽しくできる健康運動
- ② 男クラブ活動時間 11:00～13:00
四レクタイム11:30～12:30
- ③ スタッフ6名、参加者11名
- ④ 支援内容 アイスブレイキング、輪投げ、お手玉玉入れ



市民の健康増進をすすめます

～成田市レクリエーション協会～

令和4年4月現在、本協会の構成団体は7団体、会員は約600名となり、市営体育施設等を充分活用し、各種大会・教室等を開催しています。また、令和3年度におきましては、成田市レクリエーション協会主催事業として、第19回成田ウォークラリー大会を開催し、約90名の方にご参加いただき事業を実施いたしました。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら事業を実施し、市民の健康増進に努めております。

本年度についても、6月に第20回ウォークラリー大会、7月に第5回成田市レクリエーション祭の開催予定など、各種大会・教室等の更なる充実を図り、レクリエーション人口を拡大すべく事業展開に努めます。



第19回成田ウォークラリー大会 表彰式0211



事務局でお世話になります

千葉県レクリエーション協会 事務局 榎本 恵美子

千葉市南部青少年センターでレクリエーションの講座を受け、レクリエーションの年代、職業、地域、国を超えて人を笑顔にする力に感動して、かれこれ40年。このたび定年退職を機に事務局のお手伝いをさせていただくことになりました。レクリエーションの指導の面とは異なった仕事で慣れないことばかりですが、レクリエーション活動の素晴らしさを多くの人に届けられるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



www.toto-dream.com www.toto-growing.com 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター



事務局だより

令和4年度もコロナ禍でのスタートでしたが、コロナ対策に万全を期して、年度当初の会議（常任理事会、理事会、加盟団体・専門委員会）はすべて対面での会議で行うことができました。皆様のご協力に感謝いたします。

本年度は中長期ビジョン計画に位置付けた当協会のNPO法人設立の実現が大きな目標です。厳しい財政状況ではありますが、法人化によりさらに当協会の認知度が高まるよう事務局も全力を傾注し、取り組んでいく所存です。また、昨年度から始めました若手人材育成事業（レク・アカデミー）にも引き続き取り組み、課程認定校との連携がさらに深まっていきたいです。

最後に、多くの有資格者の皆様方が更新して下さることをお願い申し上げます。

（小川重夫）

《編集後記》

東日本震災の復興は、11年たった今も多くの問題が残されている。ウクライナの戦禍も止まぬ長期化、物価高騰事態はさらに深刻化しそう。2020年から2021年、新型コロナは高いレベルで推移し、重傷者数や死者数は従来株やデルタ株が主流で、2022年になりコロナは低く保たれ、多くの国では対策が緩和されていますが、後遺症、ワクチン効果、新たな変異ウイルスの出現などを注視する必要がある、まだコロナ禍も収束が見えない。新たに「さる痘」の緊急事態。

今後7月・8月は電力不足、熱中症が心配される暗いニュースが山積み、厳しい中ですが、一日も早く平穏な日々にもどり対面でレクリエーションが出来るよう、人々の心が元気になることを願うばかりです。

（遠西 勝）